



平成26年5月13日

各 位

会 社 名 株式会社ユニバンス
代表者名 代表取締役社長 村松 通泰
(コード番号7254 東証第二部)
問合せ先 取締役 谷 典幸
(TEL: 053-576-1311)

**通期連結業績予想と実績との差異ならびに営業外収益（為替差益）、
特別損失（減損損失）および繰延税金資産の計上に関するお知らせ**

平成26年2月12日に公表いたしました連結業績予想値と本日公表の実績値との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

また、平成26年3月期における下記の営業外収益（為替差益）、特別損失（減損損失）および繰延税金資産の計上につきまして、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想値と実績値との差異について

(1) 平成26年3月期通期連結業績予想値と実績値との差異(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 66,000	百万円 1,400	百万円 1,000	百万円 1,000	円 銭 47.87
今回発表実績 (B)	64,624	1,462	1,805	1,653	79.13
増減額 (B-A)	△1,376	62	805	653	—
増減率 (%)	△2.1	4.4	80.5	65.3	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	64,184	287	732	416	19.89

(2) 差異の理由

経常利益は、後掲2.に記載のとおり、為替相場の変動による為替評価益の発生により、前回予想を上回ることとなりました。

また、当期純利益につきましては、後掲3. および4.に記載のとおり、特別損失（減損損失）および繰延税金資産を計上しましたが、為替評価益の発生による経常利益の増加に伴い、前回予想を上回ることとなりました。

2. 営業外収益（為替差益）（連結）

海外子会社における現地通貨高の影響などにより、第4四半期連結会計期間（平成26年1月1日～平成26年3月31日）では203百万円の為替差益が発生したため、通期の連結業績（平成25年4月1日～平成26年3月31日）において260百万円の為替差益を計上しております。

3. 特別損失（減損損失）（連結・単体）

当社が保有する固定資産（土地）について、今後の事業環境等を踏まえ回収可能性を検討した結果、連結決算および単体決算においてそれぞれ502百万円の減損損失を計上しております。

4. 繰延税金資産（連結・単体）

当社および一部の子会社において、繰延税金資産の回収可能性について慎重に検討した結果、将来に渡り課税所得の発生が見込まれるとして、繰延税金資産を計上しております。これにより連結決算で△345百万円、単体決算で△201百万円の法人税等調整額を減額し、税金費用負担が減少しております。

以 上